

病害虫予報AIアプリ MIRAI
機能一覧

MIRAIの機能紹介



病虫害予報

毎日AIが病虫害を予報し、被害を受ける前に防除をすることができます



病虫害発生マップ

地域での発生状況が分かるマップで、防除判断に活かします



チャット

農家とのコミュニケーションをチャットで効率化・データ蓄積。
ゆくゆくは営農指導チャットロボットお悩み早期解決



グラフ

AI予報画面から、最短2タップで
・病虫害の発生記録
・農薬散布記録

病害虫予報AI



作物ごとに病害虫予報を表示

栽培している作物だけに絞ることで効率よく情報を入手できます

発生確率と危険度を表示

発生確率は0~100%、危険度レベルは警戒(赤)、注意(橙)、用心(黄)、観察(緑)、非表示の5段階で表示され、防除要否の判断に活かされます

5秒で発生記録

いつでもどこで発生したか、忘れがちな病害虫の発生。5秒で記録し、畑の病歴管理&指導員に共有できます

病害虫発生マップ



病害虫の発生件数、場所を表示

地域内のどこでどんな病害虫が発生しているか、一目でわかります

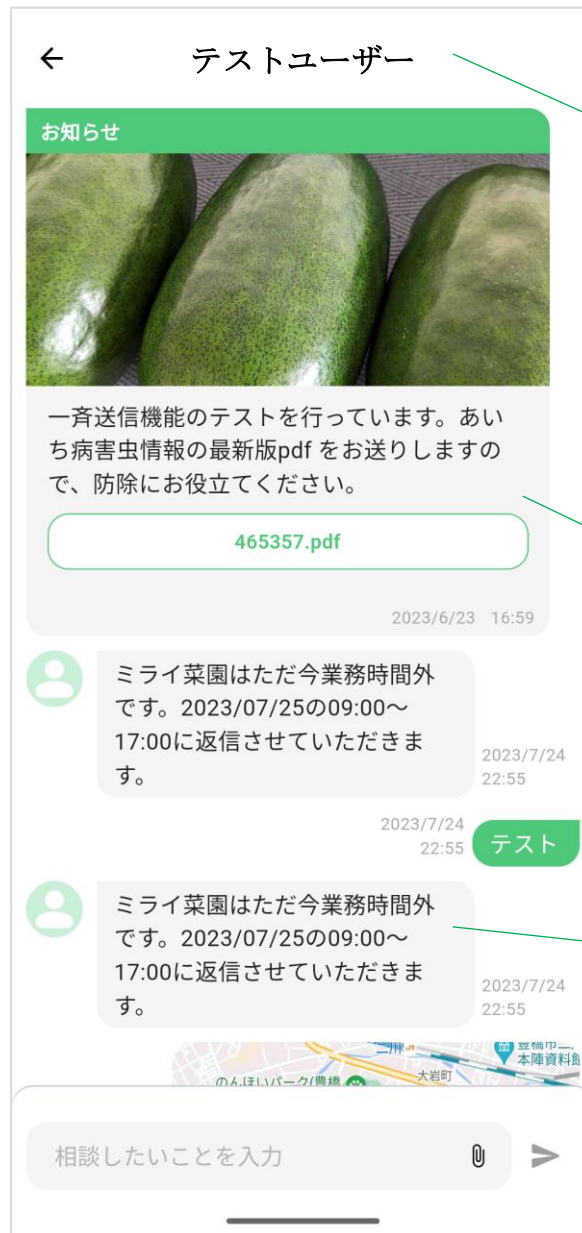
作物ごとに病害虫発生を表示

栽培している作物についての発生状況を個別に確認できます

発生時期、程度などを表示

個別のピンをタップすると、どの病害虫がいつ、どの程度発生したかが確認でき、より詳細に発生状況の把握ができます

チャット



1対1のクローズドなチャット

病虫害の悩み相談、営業連絡など、テキストと写真でやり取りできます。過去のやりとりの振り返りも。

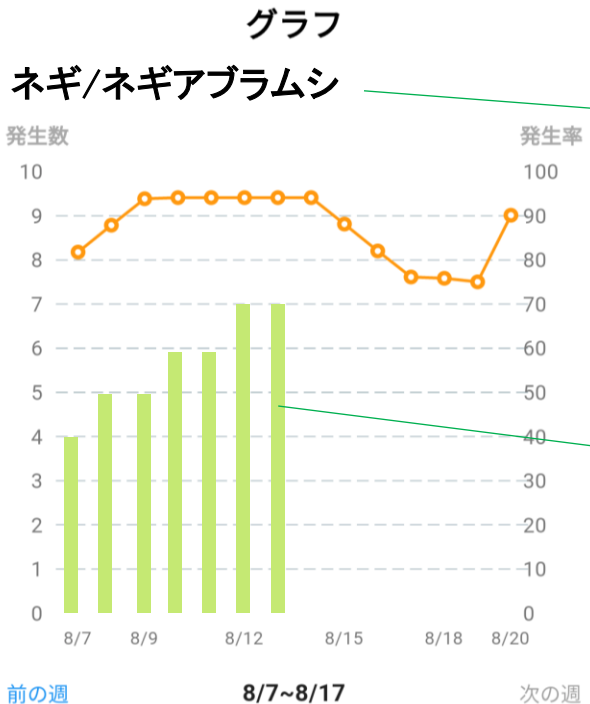
一斉送信（指導員専用機能）

繋がっている農家全員に一斉にメッセージを送信できます。写真やPDFも添付でき、定期的な防除情報の発信を効率化。

オフィスアワー外の自動返信

業務時間外に農家から連絡がきたとき、自動返信。時間外の拘束を回避できます。

グラフ



病害虫ごとにグラフ表示

1週間先までの発生危険度の推移をグラフで表示。傾向が可視化され、防除の判断に活かされます

近隣の発生数を集計

近隣の発生数を集計し、AIの予測した危険度と組み合わせて分析できます

表示する病害虫を切り替え

見たい病害虫を切り替え、個別に傾向を分析できます



ご意見箱

ご意見をお聞かせください！



ご意見をお聞かせください！

このボタンをタップすると簡単に
ご意見を弊社に送ることができます。

アカウントボタンをタップ

アカウントボタンをタップすると
この画面に移動します

被害程度3段階の判断基準について

キャンセル 送信

発生レポートを送信
送信した情報は「マップ」上で見ることができます。
また、[アカウント] → [履歴] から送信した情報の一覧を確認することができます。

発生した病害虫を選択

黒すす病 >

発生した地点を選択

現在地

現在地を設定

発生具合

少 中 多

病害虫の写真を追加
添付した写真は予報の精度向上に役立ちます

- ・ 10株当たりの発生・寄生株数で評価
- ・ 少：～1株程度 中：2株程度 多：3株～

根拠資料

- ・ 農水省 発生予察事業の調査実施基準
[発生予察 - 日本植物防疫協会 \(jppa.or.jp\)](http://jppa.or.jp)
- ・ 北海道病害虫防除所
[6_R5\(2023\)病害虫調査基準_.pdf \(hro.or.jp\)](http://hro.or.jp)